

山添潤 彫刻展

2013年05月07日[火] — 05月19日[日] 11:00~19:00 *月曜休廊・最終日18:00まで



【広報画像01】

石の軀V 一塊物一

2011 黒御影石 110×120×176 (h)cm

*「雨引の里と彫刻 2011」出品作品

©YAMAZOE JUN

ご案内

ギャラリー・パルクでは、2013年5月7日[火]から5月19日[日]まで、山添潤による個展「山添潤 彫刻展」を開催いたします。

90年代半ばより石彫を手掛ける山添潤(やまぞえ・じゅん/京都府生まれ・1971~)は、制作・発表のベースを関東に構えながらも、近年では2009年に「個展」(アーツスペース虹・京都)や「Art Court Frontier #7」(Art Court Gallery・大阪)に参加、2011年にも個展(ギャラリー・揺・京都)を開催するなど、関西圏でも定期的な発表を続けています。

山添は大きな石の塊を前に具体的なフォルムや完成形を目指すことなく、ノミやタガネによって石を打ちます。

その一打一打は素材との対話であり、また山添を媒介に石より発せられた不定形な声のようでもあります。

そして、長い時間の積み重ねの果てにあらわれたカタチは、対話の密度でもあるノミの痕跡を浮かべた表面とともに、やがてひとつの「存在感」をそこに結び出します。

確かな量塊と臍げなフォルムは、山添の身体と思考の狭間にあらわれたかのようなであり、同一空間に内包された鑑賞者は、空間を共有することで自らの身体と思考でもってその存在を捉え・感じ・受け止めようとするのではないのでしょうか。

本展は「6本の石柱」と「空間」と「鑑賞者」の存在によって構成された、山添の新作を発表する機会となります。

山添潤 彫刻展

2013年05月07日[火] — 05月19日[日] 11:00~19:00 ※月曜休廊・最終日18:00まで



【広報画像02】

2011年・ギャラリー揺(京都)での展示風景

[手前]WORK-B 2011 2130×180×170 (h)cm 黒御影石
[奥]WORK-C 2009-2011 580×570×530 (h)cm 黒御影石

©YAMAZOE JUN

本展の周知・広報にご協力頂ける際に、広報用画像をご用意しております。本リリース掲載画像からご希望の画像番号および掲載媒体情報を明記の上、[【info@galleryparc.com】](mailto:info@galleryparc.com)迄ご連絡ください。尚、個人の鑑賞および利用を目的とする場合は、画像の貸出しはお断りしておりますのでご了承ください。

展覧会名 山添潤 彫刻展

出品作家 山添潤(やまぞえ・じゅん)

会期 2013年5月07日[火] — 5月19日(日) 11:00~19:00 ※月曜休廊・最終日18:00まで

主催 Gallery PARC

料金 無料

展示内容 【石彫】

彫刻家・山添潤の石彫による新作展。

「6本の石の柱」を中心に、不定形でありながら、確固とした存在感を示す石彫作品をパルクの空間内に構成します。

会場 Gallery PARC[グランマール ギャラリー・パルク]

〒604-8082 京都市中京区三条通御幸町弁慶石町48 三条ありもとビル

[Tel&Fax] 075-231-0706 【Mail】 info@galleryparc.com 【HP】 http://www.galleryparc.com

アクセス

阪急河原町駅・三条京阪駅より徒歩10分、地下鉄東西線京都市役所前駅より徒歩3分。

三条通・御幸町通の交差点北西角[グランマール]店舗内2階

問い合わせ

Gallery PARC [グランマール ギャラリー・パルク] (正木・永尾)

〒604-8082 京都市中京区三条通御幸町弁慶石町48 三条ありもとビル[ル・グランマール カフェ クラッセ] 2F

[Tel&Fax] 075-231-0706 【Mail】 info@galleryparc.com

山添潤 彫刻展

2013年05月07日[火] — 05月19日[日] 11:00~19:00 *月曜休廊・最終日18:00まで



【作家略歴】

山添潤 YAMAZOE Jun

1971 京都府生まれ

1995 KOBATAKE工房修了

2004 個展 ギャラリー4GATS(東京)

2005 個展 ギャラリー砂翁(東京)

2006 Gwalior国際石彫シンポジウム(インド)

個展 アートスペース虹(京都)

個展 アトリエKアートスペース(神奈川)

2008 個展 トキアートスペース(東京)

Gwacheon国際石彫シンポジウム(韓国)

2009 個展 アートスペース虹(京都)

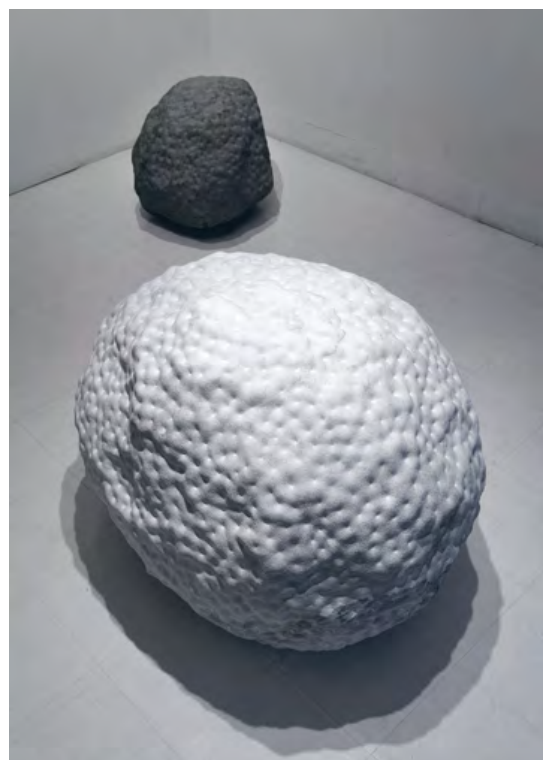
Art Court Frontier #7 Art Court Gallery(大阪)

2010 個展 メタルアートミュージアム光の谷(千葉)

2011 雨引の里と彫刻2011(茨城) ['01、'03、'06、'08]

個展 ギャラリー揺(京都)

2013 石彫の現況2013(東京)



【statement】

6本の柱状の石を置く。

失われゆくもの。つくりだされるもの。

その狭間で揺れている、6本の石。それを包みこむ空間。

その場所に立った時、彫刻の存在を感じることが出来れば

ばと思っている。

(左上)【広報画像03】

魂のかたち AMABIKI 2008

2008 140×134×143 (h)cm 大理石

(右上)【広報画像04】

2010年・メタルアートミュージアム光の谷(千葉)での展示風景

石の軀 I・II・IV 2010 いずれも黒御影石

(右下)【広報画像05】

2006年・個展 アートスペース虹(京都)での展示風景

刻 0602 stage-2 2006 880×1100×760 (h)cm 大理石

刻 0603 2006 645×650×540 (h)cm 伊達冠石

©YAMAZOE JUN